



福山市立大成館中学校  
大中だより

2017(平成29)年  
7月20日  
No. 7  
校長 小寺和宏

## 2017年度(平成29年度)1学期終業式 式辞

4月6日(木)にスタートした1学期も今日で106日目となり、長い1学期も終業式を迎えました。

1学期の始業式で話しをしたように、終業式等の節目には自分自身を振り返り、成長できたことと課題が残ったところを整理し、夏休み・2学期の新たな目標を定め成長の糧にしてください。

1年生の皆さんは、歌声合宿を通して大きく成長しました。徐々に大中学生としての自覚が芽生え、様々な場面で、自分で考え、進んで行動できるようになってきました。挨拶の声も大きくなってきました。反面、中学校生活に慣れて気の緩みや甘えが生じていないでしょうか。

今一度、生活の慣れから生じる気の緩みや甘えがないか点検し、自分自身を大切にすると同時にクラス、学年を大切にすると1年生になってください。

夏休みに1年生の皆さんに挑戦してもらいたいことは、様々なことを「やらされる」から「自ら積極的に行う」へステップアップすることです。勉強や部活、家庭での手伝い等は「やらされる」のではなく、自ら進んで取り組むことが大切です。是非、挑戦してください。

2年生の皆さんは、体育大会で3年生を支え、1年生をリードし、大中になくはならない中堅として成長しています。まだ、中学1年生の気分が抜けきらないところもありますが、夏休み・2学期には、職場体験学習をはじめ、修学旅行や文化祭等、大きな行事が続きますが、その中堅・中核としての活躍を期待しています。

夏休みに2年生の皆さんに挑戦してもらいたいことは、様々なことを「自ら積極的に行う」ことにプラスして「感謝の気持ちや相手意識を持って行動」ということです。勉強や部活、家庭での手伝い等に感謝や相手意識の心を込めるということです。是非、挑戦してください。

3年生の皆さんは、大きな感動を呼んだ体育大会、合唱コンクールを見事にリードしました。さすが3年生です。

また、進路選択を通して、自分自身の進路に正面から向き合い、逃げ出しそうになる自分と対峙し、不安や苦悩と闘いながら成長しています。

大きなプレッシャーと向き合いながら人生の節目を歩んでいるわけですから、誰も時として調子が悪い時もあります。どんな状況でも投げ出すことなく、調子が悪いなりに努力を続けることが大切です。最後まであきらめないことが大切です。

夏休みに3年生の皆さんに挑戦してもらいたいことは、「自分の夢や志」をより確かなものにしてください。進路選択の基盤は、自分自身の将来の夢や志です。是非、挑戦してください。

1学期を振り返ると、始業式からスタートし、入学式、歌声合宿、体育大会、合唱コンクール、福山学校元気大賞受賞等々、様々な行事・取組がありました。

どの行事・取組も大中のスローガンである「一生懸命はブラボー！」を合言葉に、どんな状況であっても最後まであきらめずに頑張る姿は感動的でした。さすが大中学生です。

しかし、一方、行事・取組を通して学んだこと、成長したことを日頃の学校生活に活かすことはできたでしょうか。皆さん一人一人が自分自身を振り返り、出来ていないことは課題として克服するよう努力してください。

夏休み・2学期にも様々な行事・取組があります。大切なことは行事・取組がゴールではなく、一つ一つの行事・取組を通して学んだことをいかに日常生活に活かすことができるかということです。

2学期が始まる9月の重点目標は「大中文化の柱『歌声』と『学習』の2本柱を発展させよう」です。

大中文化を発展させるということは、1学期以上の頑張りが必要になります。夏休みを充実させ、2学期が1学期以上に充実した学期になるよう期待しています。

2学期、更に大きく成長した全員の元気な姿が見られることを楽しみにしています。